

計 算 書 類 に 対 す る 注 記  
〔平成15年3月31日現在〕

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

什器備品 ... 定額法による減価償却を実施している。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収金、立替金、未払金、預り金を含めている。

2. 次期繰越収支差額の内容は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	20,462,274	9,357,450
未収金	16,695,870	9,598,000
立替金	0	2,487,994
合 計	37,158,144	21,443,444
未払金	36,659,525	20,464,618
預り金	328,939	291,966
合 計	36,988,464	20,756,584
次期繰越収支差額	169,680	686,860

3. 固定資産の取得価格、減価償却額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品(明細別紙)	11,180,715	1,585,255	9,595,460